

教科	保健体育	科目	保健	2学年	1単位
使用教科書	現代高等保健体育改訂版（大修館）		使用教材		
授業担当者					

目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
----	---

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	生涯を通じる健康 ○思春期と健康 ○性意識と性行動の選択 ○結婚生活と健康 ○妊娠、出産と健康 ○結婚生活と健康 ○家族計画と人工妊娠中絶 ○加齢と健康	14	・生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があることを学ぶ	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。
2 学期	○高齢者のための社会的取り組み ○保健制度とその活用 ○医療制度とその活用 ○医薬品と健康 ○さまざまな保健活動や対策 社会生活と健康 ○様々な環境問題と健康 ○大気汚染と健康 ○水質汚濁・土壌汚染と健康 ○健康被害の防止と健康対策	14	・我が国の保健・医療制度を適切に活用することの重要性が理解できるようにする。 ・正しい医薬品の使用法について理解させる。 ・社会生活における健康の保持増進には、環境などが深くかかわっていることを理解する。	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。
3 学期	社会生活と健康 ○環境衛生活動のしくみと働き ○食品衛生活動のしくみと働き ○食品と環境の保健と私たち ○働くことと健康 ○労働災害と健康 ○健康的な職業生活	7	・社会生活における健康の保持増進には、環境などが深くかかわっていることを理解する。 ・環境と健康、環境と食品の保健について理解できるようにする。 ・健康的な職業生活を送るために積極的な心と体の健康づくりに取り組めるよう学ばせる。	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。